

# ♪ 子どもの時間 と おとな解放区 そして 交流会 ♪

「キープ森のようちえん♪」では、子どもの集団、子どもの時間から生まれ育まれるものを大切にしています。また、大人もひとりの「わたし」になる時間を大切にしています。そこで、活動時間は、基本的に大人と子どもは別コースです。食事やお風呂、休息、自由時間は、親子いっしょに過ごします。子どもは、基本的に朝も昼も夜も、噴れでも雨でも雪でも、森や野原や小川で過ごします。大人は、のんびり自由に過ごしてもよし、個性豊かなスタッフ（自然遊びの達人）と共に遊んでもよし。ちなみに大人コースでは、トレッキング、森の叢策、森林整備作業、野点、ネイチャークラフト、ドラム缶風呂、薪割り、野外料理などを楽しんでいます。その時間を「おとな解放区」と呼んでいます。

→ おもいっきり遊んだり、心も身体もリラックスしたり、大人も子どもも満たされると、そこから生まれるゆとりや優しさが、自然なかたちで、また誰かへと回ってゆくものです。ここでは、自然に、リラックスして過ごすことが大切にされています。ですから、初めて来られて、まだ親子が離れて過ごすのが不安だという場合などは、無理する必要はありません。いっしょに活動してモイのです。そうそう、気になる子どもコースの様子ですが...。子どもたちが寝た後に、保育スタッフがスライドショー等でご紹介しています。「ああ、子どもってそうだよね〜」「そんな失敗ついついやっちゃうよねえ」という、笑いたっぷり、時には涙ホロリの、温かな雰囲気交流会が、毎晩開かれています♪

## キープ森のようちえん♪の1日

たとえばこんな3日間

### 1日目

PM 2:30 はじまりの会(親子)

子ども: 森あそび  
大人: おとな解放区

6:00 キャンドルのあかりでゆうごはん(親子)

7:30 子ども: よるのさんぽ  
(木の森で絵本を読んだり  
かくれんぼしたり)

大人: 大人のためのナイトプログラム  
(屋を見たり焚き火をしたり  
森でゴロンと寝転がったりする  
大人的时间)

おふろ(親子)  
(大きなおふろにドボン!ヒュウウ)

子ども: おやすみなさい  
大人: おとなの交流会「ペパマルネッサンス」  
スライド「今日の子どもたちは...」  
おとなも おやすみなさい...

### 2日目

AM 8:00 あさごはん

9:30 子ども: おべんじもア森へ・山へ・川へ  
大人: おとな解放区  
(大人もお弁当持て出かけたり  
1日ゆくりしたりアウトドアクッキング)

PM 4:00 親子でゆくりフリータイム  
おふろ(ドラム缶風呂もいいね)

6:00 キャンドルのあかりでゆうごはん

7:30 子ども: よるのさんぽ  
大人: 大人のためのナイトプログラム  
おふろ(仲よくなったら一緒に入ろう)

子ども: おやすみなさい  
大人: おとなの交流会  
「ペパマルネッサンス」  
スライド「今日の子どもたちは...」  
おとなも おやすみなさい...

### 3日目

AM 7:00 牧場でジージー牛の  
乳いぼりや日の出アー  
なび

8:00 あさごはん

9:30 子ども: 森あそび  
(友達同士仲良くなつて  
最後にむしあそび)

大人: おとな解放区  
(大人もまた森へ出かけたり  
野点をしたりゆくりお買い物)

PM 12:00 みんなでわいわい昼ごはん

1:15 おやりの会  
(森のようちえんのおやりの会は  
また会うためのさよならの会です)

1:30 さよなら

## ♪ キープ森のようちえん♪ Q&A ♪

**Q：**アレルギーや食事制限があるのですが、食事はどんな感じなの？

**A：**

「キープ森のようちえん♪」の活動拠点となる「キープ自然学校」は、保育スタッフと宿泊や食事を担当するスタッフが、ああでもない、こうでもない、一緒に頑張って作り上げてきた場です。いつも100点満点のフルサービスということではありませんが、お母さんといっしょになって、子どもたちのことを一生懸命考えて、食事や宿泊など生活の場を準備することを心がけています。どうぞ、家族に相談するように、私たちにご相談ください。その子にとって、楽しい食事、たいせつな食事を、いっしょに作ってゆきたいと思えます。



**Q：**どんなスタッフがいるの？

**A：**

キープ森のようちえん♪も16年目。いろんな人がここで交わり物語が生まれ、次第に場も熟れてきました。今、なかなかオモシロイ、スタッフがそろっていると思えます！！いつもここに居るスタッフ以外に、森のようちえんの開かれている日だけやって来るスタッフもいます。保育園、幼稚園の勤務経験があるのは当たり前、写真のお仕事をしていたり、野外料理が得意だったり、クラフトが得意だったり、チャンバラや木登りや山が大好きだったり…。若いのもいれば、経験豊富なのもいて…。まるで森のように、多種多様な人材が集まっているわけです。もちろん！スタッフも、一人ひとりがちがっていてイイのですから！どうぞ、スタッフとの交流も、楽しみにいらしてください！

**Q：**2歳以下や、小学生以上の兄弟はどう過ごすの？

**A：**

「キープ森のようちえん♪」では、基本的に3～6歳の子どもの対象に活動や、生活の流れを考えています。そのため、2歳以下のお子様については、「大人コース」にお父さん・お母さんと一緒に参加されたり、のんびり過ごされていることが多いです。また、小学生のお子様については、「おとな解放区」に参加されることをお勧めすることもありますし、弟や妹といっしょにいたいという気持ちで、子どもコースに参加される場合もあります。いろんなケースがあると思いますので、お子様のその日の気持ち、最近の様子など、遠慮なくご相談ください。私たちも、みなさんと相談しながら、柔らかく対応したいと思います。

**Q：**身体のこと心配なことがあるのですが、野外での活動は大丈夫？

**A：**

まずは、お気軽にご相談ください。「キープ森のようちえん♪」では、身体のこと、病気のこと、全部「その子らしさ」と考えています。それは、私たちが、これまで数多くのその子らしさに出会い、その豊かさに心打たれてきたからです。また、それは森のようちえんに限らず、ビルの中で、病棟で、いろんな「場」で、いろんな子どもに出会ってきたからそう思うのです。私たちスタッフと森のようちえんという場は、そういう意味でいつもバリアフリーです。ただし、何かひとつのことに関する専門家ではありませんから、ご家族の皆様といっぱいお話をしながら、教えていただきながら、その子らしさをゆったりと認めてあげられる森の時間を創ればいいなと考えています。また、必ずしもこれをやらなければならないという活動が少ないのも「キープ森のようちえん♪」の特徴。このゆったりが、その子らしさを大切にしやすい環境につながっています。

